

NFVIS-for-UC OVSの設定

内容

- [はじめに](#)
- [前提条件](#)
 - [要件](#)
 - [参照設定](#)
- [VM接続用のOVSの設定](#)
- [関連記事およびドキュメント](#)
- [使用される用語](#)

はじめに

このドキュメントでは、仮想マシンネットワーク接続用にNFVIS-for-UC Open vSwitch(OVS)を設定するために必要な手順について説明します。

前提条件

要件

- NFVIS-for-UCをサポートする、サポートされているBusiness EditionまたはCisco Expresswayハードウェア。
 - Business Edition 6000/7000 M5以降
 - Cisco Expressway C1400V M7以降
- WebUIがインストールされたNFVIS-for-UCソフトウェアにアクセスして管理できる

参照設定

用途	VLAN	IP	ゲートウェイ	pNIC	ブリッジ	ネットワーク	アップリンクスイッチ名	アップリンクスイッチポート
アプライアンスOOB CIMC	100	10.0.100.10/24	10.0.100.1/24	CIMC管理			管理スイッチ	Eth1/1
NFVIS-for-UC管理	101	10.0.101.10/24	10.0.101.1/24	GE0-0	lan-br	LANネットワーク	管理スイッチ	Eth1/10
VMデータ1	10	N/A	10.0.10.1/24	GE1-0	vm-	vm-net-	VMスイッ	Eth1/11

用途	VLAN	IP	ゲートウェイ	pNIC	ブリッジ	ネットワーク	アップリンクスイッチ名	アップリンクスイッチポート
					br1	10	チ	
VMデータ2	20	N/A	10.0.20.1/24	GE1-1	vm-br2	vm-net-20	VMスイッチ	Eth1/12

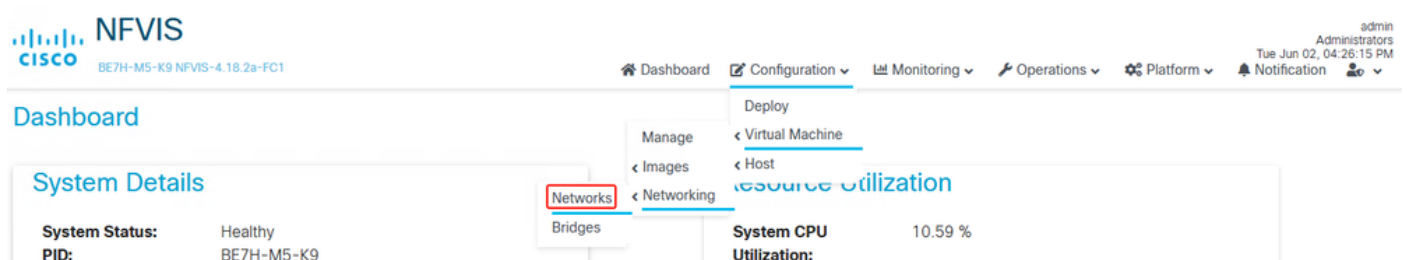
VM接続用のOVSの設定

NFVIS-for-UCをリモートで管理できるようになったら、次の手順として、仮想マシン接続用のネットワークを設定します。この設定では、VMデータトラフィックにGE1-0とGE1-1が使用されます。

ステップ1：先ほど設定したクレデンシャルを使用して、<https://<NFVIS Management IP or FQDN>> のNFVIS-for-UC WebUIにログインします。



ステップ2：ドロップ Configuration > Virtual Machines > Networking > NetworksからNetwork configurationページに移動します。



ネットワークページのデフォルト設定(BE7H-M5-K9)

**NFVIS**
BE7H-M5-K9 NFVIS-4.18.2a-FC1 BE7KH2-NFVIS

admin
Administrators
Tue Jun 02, 04:33:36 PM

Dashboard Configuration Monitoring Operations Platform Notification

Networks

Networks Information and Configuration

DPDK
Disabled ☒ Enabled

Networks Total Record: 2

#	Network	Mode	Vlan	Vlan-Range	Native Vlan	Bridge	Interface	Action
1	wan-net	trunk				wan-br		 
2	lan-net	trunk				lan-br	GE0-0	 

<< < 1 > >> Page 1 of 1 | Go to Page: 1 | Show 10 rows

Internal Network

Internal Network

#	Name	Action
1	int-mgmt-net	

ステップ3:+記号をクリックしてネットワークを追加し、新しいネットワークを追加します。ネットワークの詳細を入力し、完了したらSubmitをクリックします。他のVLANまたはネットワークについても同じ手順を繰り返します。同じブリッジを再利用するか、設計に基づいて新しいブリッジを作成します。

- 名前 : vm-net-10
- モード : アクセス
- VLAN:10
- ブリッジ : 使用するインターフェイスとして、New、GE1-0を作成します。GE0-0はNFVIS-for-UCの管理に使用されていることを思い出してください。

Networks

Networks Information and Configuration

DPDK



Disabled



Enabled



Add Network

Network *

vm-net-10

Mode *

access ▾

Vlan

10

Vlan-Range

Native Vlan

Bridge *

☐ Existing ☒ Create New

Bridge

vm-br-1

Interface

GE1-0 ▾

Submit

Cancel

Reset

ステップ 4 Networks ページにネットワークが表示されていることを確認します。

Networks

Networks Information and Configuration

DPDK

Disabled ☒ Enabled

+

Networks Total Record: 4 search in all record

#	Network	Mode	Vlan	Vlan-Range	Native Vlan	Bridge	Interface	Action
1	wan-net	trunk				wan-br		
2	lan-net	trunk				lan-br	GE0-0	
3	vm-net-10	access	10			vm-br-1	GE1-0	
4	vm-net-20	access	20			vm-br2	GE1-1	

« < 1 > » Page 1 of 1 | Go to Page: 1 | Show 10 rows

Internal Network

Internal Network

#	Name	Action
1	int-mgmt-net	

また、NFVIS-for-UC CLIから作成されたこれらのネットワークも表示できます。

```
BE7KH2-NFVIS# show system networks
NETWORK BRIDGE PORTS TYPE VLAN
-----
wan-net wan-br N/A openvswitch N/A
lan-net lan-br GE0-0,GE0-0_111 openvswitch N/A
GE1-0-SRIOV-1 N/A N/A SRIOV N/A
...omitted default SRIOV networks...
vm-net-10 vm-br1 GE1-0,vnic0 openvswitch 10
vm-net-20 vm-br2 GE1-1,vnic1 openvswitch 20
```

BE7KH2-NFVIS#

関連記事およびドキュメント

- [シスコのオンプレミス通話アプリケーション向けCisco Virtualization Guide](#)
- [Cisco Business Edition 6000/7000アプライアンスインストールガイド](#)
- [NFVISネットワーキングについて](#)
- [NFVIS 4.x入門ガイド](#)
- [NFVIS 4.x構成ガイド](#)

使用される用語

- BE6K/BE7K: Cisco Business Edition 6000/7000シリーズアプライアンス
- CE1400V - Cisco Expresswayアプライアンス
- NFV : ネットワーク機能の仮想化、VNFは、NFVの結果と見なすことができます。
- VNF: Virtualized Network Function (仮想ルータ、ファイアウォールなど)
- NFVIS-for-UC : ユニファイドコミュニケーション用のNFVインフラストラクチャソフトウェア
- pNIC: NFVIS-for-UCによって管理される物理ネットワークインターフェイスカード(NIC)。アプライアンスに物理的にインストールされます。
- vNIC: NFVIS-for-UCによって管理される仮想ネットワークインターフェイスカード(vNIC)で、仮想マシンにvNICを割り当てます。
- OCP NIC 3.0 : コンピューティングプロジェクトネットワークインターフェイスカード 3.0を開きます。
- MLoM – マザーボード上のモジュラLAN
- OVS: Open Virtual Switch (オープンバーチャルスイッチ)
- SR-IOV : シングルルートI/O仮想化。pNICがNFVIS-for-UCに複数の物理NICとして認識されるようにします。
- DPDK: Data Plane Development Kit (データプレーン開発キット)

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。